

「眉山活性化基本方針（素案）」に係る パブリックコメント手続の結果

期間	令和7年4月1日（火）から令和7年4月30日（水） までの30日間
意見提出者数	12人
提出意見数	12件
計画の修正	期間内にいただいたご意見に対する市の考え方は別紙のとおりです。 今回、提出されたご意見に基づく修正はありませんが、本方針を推進していく上での参考とさせていただきます。

提出された意見の概要と市の考え方

注：いただいたご意見は、市において趣旨を損なわない範囲で要約や個人が特定される記述を省略している場合があります。

No.	意見の概要	市の考え方
1	奈良の生駒山や淡路の断食道場のよう、自然豊かな環境を活かし、デトックスやファスティングの基地として利用してはどうか。 市街地から近く、手軽な山歩きが楽しめる環境を活かし、簡易登山やトレッキング場所として眉山を利用してはどうか。また、ボランティアガイドの方たちと協力し、周辺の歴史探索を楽しめるようにしてはどうか。	眉山における自然や歴史といった資源は、眉山活性化において非常に重要なものであると認識しており、多様な公園の利用に繋がるものであると考えております。いただきましたご意見につきましては、今後、取組を推進していく上での参考にさせていただきます。
2	パゴダ西の広場に360°見渡せる展望台を作ってほしい。360°見渡せることにこだわって雄大な風景が見えるようにしてほしい。	眉山公園の再整備にあたって、眉山からの眺望は、重要な魅力の1つであると認識しています。眺望の確保については、眺望が望める場所の周囲の木々の間伐などを行う計画としています。いただきましたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
3	テイクアウト専門で十分なので、普通の観光客が楽しめるカフェを設置すべきと思う。季節関係なく人を集められる強いコンセプトや魅力のある小さなカフェを作るか、小さな入れ物だけ作って月単位の契約で入ってもらうのはどうか。 眉山のキッチンカーを利用した際に、飲食できるのはよかったが、キッチンカーの発電機の音がうるさくて、景色や雰囲気損ねていた。騒音とゴミ問題を解決できれば、キッチンカーはいいアイデアだと思う。 新設の喫煙コーナーは、昨今の情勢とは若干逆行していると、少し残念だった。	飲食店及びカフェなどの設置につきましては、公園利用者の利便性の向上と眉山公園の魅力アップに繋がると認識しており、いただきましたご意見は、今後の参考にさせていただきます。 また、ご指摘いただきましたキッチンカー事業者の発電機による騒音や喫煙コーナーなどは、利活用の推進に必要な環境整備を検討する中で、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
4	ソフト面の事例に日本平夢テラス（静岡県）・やしまーる（高松市）も加えるべき。 眉山誘導・サイン計画について、国内外で親しまれる愛称（例えば BIZAN・PEAK）をつけてはどうか。 景観・環境への配慮について、ガードレールを茶色にしたり、県産木を取り入れてはどうか。 山頂部整備について、展望広場ゾーンの手すりをアクリル製等にして視界が開けて見えるようにしてはどうか。琵琶湖テラスを参考に水盤を設けて、空や街が一体化するインスタ映えする空間を設けてはどうか。参道整備には、小規模な商店が入る和風のテナント街区を設けてはどうか。無料展望所２階にはアニメとコラボした徳島アニメミュージアムとしてはどうか。山頂ステージは、本格的な屋外音楽堂の整備を行ってはどうか。キャンプ場となるお花見広場のガゼボやモラエス像は移設を行うべき。山頂鉄塔周りに空中通路を設け、民間の鉄塔にはライトアップの協力を呼び掛けてはどうか。パークセンターの一部にモラエスミュージアムを移設したり、友好都市との交流施設を設けてはどうか。パークセンターに登山客や自然観察を目的とした人達の BIZAN ビジターセンターを設けてはどうか。 眉山大滝山部について、かつてあった三重塔を模した展望塔を設けてライトアップしてはどうか。 登山道整備について、街灯やあずまやを設け、花の設置、ゴムチップ舗装をしてはどうか。売却の意向のある民間地権者から土地の購入を進め、眉山の公有化を進めるのはどうか。	日本平夢テラス・やしまーるを含めた各地域の取組や先進事例を参考に、ソフト面及びハード面の取組を進めてまいります。 眉山誘導・サイン計画における親しまれる愛称については、今後の取組の参考にさせていただきます。 ガードレールなどを含む再整備を行う施設については、景観や環境に配慮した整備を検討してまいります。 山頂部整備について、屋外音楽堂の提案は、駐車場北側に整備する山頂ステージにおいて、地形を活かした整備を検討し、ガゼボやモラエス像などの既存の公園施設や占用物件については、本方針に基づいて設置者等と協議し、必要に応じて適切な設置場所を検討してまいりたいと考えております。その他、いただきました多数のご意見につきましては、今後、取組を推進していく上での参考にさせていただきます。 また、民間の鉄塔のライトアップにつきましては、徳島市中心市街地等 LED 景観整備基本計画に基づいて、阿波おどり会館や眉山ロープウェイなど、中心市街地の整備と連携して取り組んでまいります。 眉山大滝山部での三重塔を模した展望塔の設置については、眉山の歴史や文化に関わるものとして、AR技術での再現など、整備の方向性を検討してまいります。 登山道整備については、自然環境を保ちつつ、安全に利用できる環境整備を目指し、いただきましたご意見を参考にさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
4	旧料金所跡地は、環状交差点(ラウンドアバウト)化し、花や植栽で彩ってはどうか。 防犯カメラや警察の巡回徹底を行い、防犯性・安全性を高めるべき。(パークセンターの一部に交番設置等) 本格的な整備が行われるプロジェクトで概ね賛成である。スピード感あるスケジュール計画で推進してほしい。	旧料金所跡地については、エントランス空間を演出するために、モニュメントや植栽を整備する計画としています。 眉山に関わらず地域の防犯性・安全性の向上は非常に重要であると認識しており、いただきましたご意見については、警察と連携し、必要に応じて適切に対応してまいります。
5	日常的に眉山・西部観光線をウォーキングしているが、捨てられた様々なゴミによって市民の憩いの場である眉山の魅力が台無しになっている。課題として不法投棄の対策を入れてほしい。 利用者向けアンケート調査について、アンケートの調査回数や回答数が少なく信頼度に疑問を感じた。 芝生等を荒らす猪が増えており、安全安心な環境でキャンプができるか心配している。 眺望のための伐採は必要だと思うが、眉山の魅力は自然林だと感じている。植林よりも、今生えている木や長い年月をかけて大きくなった木に価値があると思うので大切に活かしてほしい。 整備した施設が後々まで維持管理できるような対策も具体的に示してほしい。 プロジェクトには長い年月がかかると思うが、眉山公園のトイレの改修や眉山華鏡の修理は早急に行ってほしい。	眉山に限らず不法投棄行為は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止された行為です。いただきましたご意見は関係部署と共有します。 このたび4つの意向調査を行った中で、利用者の傾向を図るためにアンケート調査を行いました。ご指摘いただきましたことは、今後の取組および調査における参考とさせていただきます。 猪だけでなく多数の野生鳥獣は、生態系の重要な構成要素の一つとなっています。鳥獣の保護と安全な公園利用を両立させる取組を検討してまいります。 眉山の自然豊かな環境は、眉山公園においても非常に価値のあるものだとして認識しています。一方で成長しすぎた木が眺望を阻害している課題も認識しています。自然を守りつつ、眉山の眺望を活かす取組について検討してまいります。 整備した施設について、民間活力を導入し、行政だけでなく民間事業者や市民および利用者と協働で管理していける取組を検討してまいります。 トイレの改修やその他施設の修繕については、関係部署と共有し、取組可能なものから進めてまいりたいと考えております。

No.	意見の概要	市の考え方
6	眉山山頂には明治天皇の歌が残されており、皇室との繋がりや由緒について世界に向けてPRすることで、徳島の歴史探訪観光価値につながる。皇室以外にも、古い石碑や石柱、歴史的価値のあるモノを観光資源につなげてはどうか。景観だけでなく、歴史的な価値も付加して、眉山の魅力を高め、さらに徳島の価値を高めるシンボルとしての眉山であるといい。 船王が呼んだとされる歌「眉のごと雲居に見ゆる阿波の山かけて漕ぐ船泊知らずも」(『万葉集』第六・雑歌)に由来するとされているが、眉山をどこから見て詠んだ歌なのか。場所を特定して、その場を万葉集の聖地として地域活性化の地としてはどうか。眉山には高い建物が無いため、1300年前の風景を現代でも再現してはどうか。	いただきましたご意見のとおり、景観だけではなく、眉山に残された徳島の歴史や文化は、非常に重要な価値のあるものだとして認識しています。今後も関係部署と協力し、眉山を含む歴史的な価値ある資源の保全、広報に取り組んでまいります。 また、昔の風景を現代に再現というご提案につきましては、AR技術などのデジタル技術の活用を検討する中で、今後の取組の参考にさせていただきます。
7	市民参加型の清掃活動やライトアップイベント、家族連れで楽しめるピクニックスペースの整備など、「暮らしの中の眉山」を育てる施策を重視してほしい。 道路の補修・改良や、見やすく親しみやすいデザインの案内板・誘導サインの更新を進めるべき。観光地としての第一印象を大きく左右します。 美しい景色を楽しめるはずの眉山は、現在は木々が伸び放題となり、展望ポイントからの眺望がほとんど見えない状態となっているため、適切な伐採や間伐を行い、随所に「眺望スポット」を整備すべき。 安全で快適に歩け、体力や経験に応じた登山道(手すり、階段、ベンチ、道標)を複数整備し、季節ごとの植物や生き物が学べる案内看板を設置するなど、楽しみながら歩ける工夫をしてほしい。	市民参加型の清掃活動やイベント、家族連れで楽しめるピクニックスペースの整備につきましては、イベント事業者が活用しやすい環境の整備や多様なニーズに応えられる多目的広場の整備など利活用の推進に必要な環境整備を検討してまいります また、道路の補修・改良や案内板・誘導サインの更新、眺望スポットの整備は、今後の取組を具体的に進めていく上で重要であると考えており、登山道の整備につきましても、自然環境を保ちつつ、安全に利用できる環境整備を目指し、いただきましたご意見を参考にさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
8	眉山未来プラン全体的に、「整備します」の他に「検討します」、「計画します」とあり、それらの表現の違いが意図されているものか分かりません。「整備します」は事業化することが決まっているのか。 パークセンターゾーンについて、高低差を利用した色々な提案があり素敵だと思う。スケボーパークやBMXなどストリートスポーツを堪能できるゾーンを作ってほしい。 パークセンター自体は正直必要性を感じない。観光バスを含めた駐車場の適正台数の確保で良いと思う。東西を繋ぐ通路は立体駐車場でなくても可能ではないのか。 パークセンター2階に、管理オフィスとあるが、公園の管理事務所を指すのか。 内容は先進的で素晴らしいと思うが、ハイコストな計画だと思う。総合計画の理念でもある「将来にわたって持続可能なまちづくり」からしても、初期投資に加え、ランニングコストが膨大になることが予想され、理念に沿っていないのではないかと思う。現実的な財源の目処は立てているのか。 民間活力の導入は、経費面だけでなく、まちづくりは協働でという形が目に見える形となり良いと思う。ただし、色々な手法の紹介に留まっており、眉山未来プランのどのエリアにどの手法を導入したいのかまでの具体的な検討はしていないのか。	眉山未来プランとは、公募市民による「びざんミーティング眉山未来プラン」等を基に作成した計画であり、これから民間活力の導入や利活用の推進を見据えた実証実験を行う中で、ご指摘いただきましたことも踏まえ、具体的な整備に向けて検証・検討してまいりたいと考えております。 眉山公園の再整備には、社会資本整備総合交付金など国からの補助金を活用しつつ、収益性が見込まれる施設においては、公募設置管理制度（P-PFI 制度）など様々な官民連携手法を検討するなど、「将来にわたって持続可能なまちづくり」を目指し事業を進めてまいります。民間活力の具体的な導入手法については、様々な手法を視野に、民間事業者の意向の確認を進め、適切な官民連携手法を検討してまいります。
9	ロープウェイのゴンドラどうしが接近し過ぎており、運営側の利便性しか考えていないように思う。	いただきましたご意見は、関係部局と共有し今後の参考とさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
10	徳島県と徳島市で協議している大規模な会館を建ててはどうか。眉山頂上にあれば徳島のシンボルになるかも。	徳島市緑の基本計画において、眉山山頂周辺を緑化重点地区に位置づけ、「見るだけでなく、楽しみながら滞在できる緑と景観のシンボル」と目標像を掲げ、その実現に向けた取組を具体的に進めていくにあたり、いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
11	今の徳島市の行政状況の中で、何故、眉山を活性化させる必要があるのか詳細を知りたい。 まず、徳島市内に住んでいる人の生活を安心、安定させる事が一番でないでしょうか。	令和7年3月に策定された徳島市総合計画2025において、都市空間の活性化を図るために、緑とオープンスペースが持つ多彩な機能性を最大限引き出し、魅力あるまちなみを形成することを目指しており、眉山公園の再整備はその実現に向けて取り組んでいるものです。 眉山の活性化を通じて、新たな人の流れや民間投資の創出を図ることは、徳島経済の活性化につながり、ひいては市民サービスの向上・生活の安定化にも資するものと考えています。
12	眉山に愛着を持ってもらえるスポットとして、カピバラの湯(夏場はカピバラプールとして)を作ってはどうか。 カピバラの湯を一つの起爆剤として、カピバラに関するグッズやフードの販売、季節のイベント、ゆるキャラの設定、応援ソングなど眉山全体を一つの遊べるテーマパークとして数時間は滞在できるスポットにしてほしい。 県民はもちろん、県外や海外からの観光客にも楽しんでもらえる新しい場所として、眉山、徳島市中心市街地の活性化にもつなげてほしい。	とくしま動物園では、国内最多の飼育頭数と言われているカピバラを活用した取組を現在進めております。いただきましたご意見は、とくしま動物園と共有し今後の参考とさせていただきます。